

学習発表会



広州日本人学校では、10月26、27日に学習発表会が行われました。どの学年も発達段階に応じた個性あふれる素晴らしい発表でした。

中学部は3学年合同で発表をしました。実行委員による話し合が始まったのは7月初旬。この時点では、全学年で「春に」という合唱曲を歌うことだけが決まっていました。

話し合いを重ね、「春に」を軸に、1年生が「冬」2年生が「秋」3年生が「夏」の曲を歌い、「春夏秋冬」をテーマにすることが決まりました。それから音楽の時間に学年ごとに歌う曲を決め、曲の合間に、谷川俊太郎さんの詩「生きる」を暗誦することにしました。

全体の練習は3年生のパートリーダーが、学年の練習は各学年のパートリーダーや実行委員が中心になりました。3年生がリーダーシップを発揮したこともあり、全

体での練習は順調に進みました。しかし、各学年での練習は、うまくいかないこともありました。

その時は3年生が自分たちの歌を1、2年生に聞かせて、やる気を鼓舞したりしました。

そのような生徒たちの努力や互いの励ましもあり、本番では、暗誦と合唱もスムーズにつながりました。そして全学年での「春に」は、伴奏の生徒が「ピアノを弾きながら笑みがこみ上げてくるくらい皆の歌が上手だった」と言うほどの合唱になりました。

また、音楽部による発表も行われました。10人という少人数ながら、「ドラえもん」などのみんなで楽しめる曲を生き生きと演奏し、大きな拍手をいただくことができました。

中学部のすべての生徒にとって、実り多い学習発表会になりました。